

太陽が沈んだら会いに行くよ
韓国創作ミュージカル

『タイヨウのうた』

NU 'EST ベクホ & Lovelyz Kei が送る
甘く切ないハーモニー 『タイヨウのうた』 デジタルシングル Part.3
5月10日(月) 正午 公開!

株式会社SINsWAVE(韓国ソウル鐘路区 代表:シン・ジョンファ)は、自社が主催・制作する創作ミュージカル『タイヨウのうた』デジタルシングルPart.3を、本日5月10日(月)正午 音楽配信サイトにて公開すると発表。

今回公開されるミュージカル『タイヨウのうた』デジタルシングルPart.3はNU 'EST ベクホのソロ曲『太陽が沈んだら会いに行くよ』と Lovelyz Keiとのデュエット曲『Good-Bye Days』の2曲である。

ソロ曲『太陽が沈んだら会いに行くよ』は、甘美なピアノの旋律と「ヘナ」に向けられた甘い告白が込められた楽曲となっており、ベクホの柔らかな歌声が心に響く告白ソングとなっている。来たる5月22日(土)の初公演を控えて先行公開されたベクホの『太陽が沈んだら会いに行くよ』は、今までとはまた違った「ハラム」として、「ベクホ_ハラム」への期待感を一層引き上げている。

同時に公開されたKeiとのデュエット曲『Good-Bye Days』もまた「ハラム」と「ヘナ」二人の想いが見事なハーモニーで表現されている。本楽曲は、2006年日本で公開された映画『タイヨウのうた』のメインOSTを、ミュージカルの「ハラム」と「ヘナ」の視点に合わせてリメイクされたもので、初恋のつたなさを歌う二人の甘く切ないケミが感じられる楽曲に仕上がっている。

すでに「ハラム」役のSHINeeオンユ、DAY6ウォンピル、チョ・フン、GOT7ヨンジェと息のあった舞台上、観客から「ベテランミュージカル俳優に引けを取らない発声と演技力」、「完成度の高いキャスティング」と賞賛を受けるKeiと、力強さと高い歌唱力をもつベクホとの息のあった姿は、新たな【ときめき】をお届けするであろう。

真夜中の月明かりの下で歌う少女「ヘナ」が、真昼の太陽のように眩しい少年「ハラム」と出逢い、人生で最も輝く太陽のうたを歌う瞬間を描いた、切ない初恋物語ミュージカル『タイヨウのうた』は、韓国・ソウルのカンリムアートセンターで上演中。また、世界147カ国リアルタイムで世界中のどこからでもオンラインライブストリーミングを楽しめる、【メタシアター】(www.metatheater.live)にて、視聴チケットも好評発売中だ。LINE LIVE VIEWINGでも一部の公演の予約が可能である。



♪ 太陽が沈んだら会いに行くよ
(ベクホ)
♪ Good-Bye Days
(ベクホ & Kei)

作詞: キム・ハンソル
作曲: ハン・ボラ
編曲: 1DIVISION
キム・ナムフン
MIDI PROGRAMMING: 1DIVISION



